

おいなりさん

2019年5月26日



企画… f u m e
イラスト… f u m e
シナリオ… 夜久珠姫様

目次

1	黄昏の神社
2	深い稲荷の闇
3	眷属
4	憑依
5	繁殖

（夕焼けの神社。男性（視聴者）が参拝している。）
（後ろから声をかける、おいなりさん。）

（マイク位置 後ろ 遠くから）

ほーお……

こんな黄昏時に参拝とは、珍しいのう
熱心に手を合わせて……

よほど叶えたい願いがあると見える
願いとは欲望、欲望とは生氣……。
今宵の贅に相応しい逸材じゃ

（マイク位置 後ろ通常）

そこなるお主、ちと振り向いてみい。

（振り向くと、巫女の服を着た、糸目笑顔の美女が立っている。）
（男性の顔を見てより一層笑顔になり、興味を持つおいなりさん。）

（マイク位置 正面 通常位置）

おお、思った通り、よい面構えをしておる……
わらわが巫女？

本当にそう見えるのかえ？
ふふっ、そうか、そうか
ま、それはどうでもよい。
ちと、わらわに付き合ってはくれぬか？

さあ、わらわの手をとるのじゃ。

(おいなりさんが男性の手を優しく握る。)

その後、すっと身を寄せ、男性の右耳に顔を寄せる。)

(マイク位置 右耳近め 有音)

そして、一緒に来るのじゃ

ふふつ、迷うことはない。

わらわに従えば、そなたの願いを叶えてやるぞ

ほれ、こつちじゃ

(フェードアウト)

(妖しげな部屋に移動)

(マイク位置 正面 通常位置)

ここがわららの部屋じゃ。

これ、そうキヨロキヨロするでない

まずは落ち着くがよい。

(名前を聞かれてキョトンとするおいなりさん。)

何じゃ、わらわの名前が知りたいとな？

……わらわはおいなりさん、じゃ。

なんじゃ、その顔は？まあよい。

ここに座ってな、これを食べるのじゃ
何って、見ての通りのいなりずしじゃ。

(実は媚薬が含まれているいなりずしということを知っているおいなりさん。口の口角が少しグスイ笑いになる。)

何の変哲もない、な

(いなりずしを食べている間)

ふふっ……どうじゃ、美味しかろう？
どんどん食べるがよい

これこれ、いくら旨かろうが、
そのように急ぐと体に毒じゃぞ
どれ……わらわが咀嚼して、口移ししてやろう

(稲荷ずしを咀嚼するおいなりさん。)

んぐ……んぐ……
こつちを向くのじゃ。

(稲荷ずしを口移しするおいなりさん。)

ん、んぐ……ん
ふう……どうじゃ？

ふはは、トロンとした顔をしておって。

気に入ってくれたようじゃな？

ならば、もう一つ、口移してやるぞ

んぐ……んぐ……

ふう、美味しいかえ？

まだまだあるからの、遠慮せずどんどん食べるのじゃ

ん……んっ……ふう……

んはっ……

ふむ、まずはこのくらいで良からう

そうか、そうか。

気に入ってくれたのなら、良かったのじゃ

(股間に異変が起こり始めた男性を見て、
ねっとりした笑顔をみせるおいなりさん。)

……おや？

急に眉をしかめて、モジモジして……

どうしたというのじゃ？

ふひひ……

(男性の股間をじっくりと手で撫でまわすおいなりさん。)

(マイク位置 左耳近め 無音)

お主のチンポとキンタマが、ムクムクと膨らんできたのう
服の上からでもわかるほど腫れておるわ。

さぞや辛いことじゃろう

(男性の側に寄り添い、右耳近くで囁き始める。)

男性のズボンを脱がしてチンポをねつとりとマッサージするおいなりさん。)

(マイク位置 右耳近め 無音)

それにしても……

たいそう立派なイチモツじゃ

素晴らしいぞ、お主。

わらわが見込んだ通りの男じゃ

はあ……しばし焦らすつもりだったが、もう我慢できぬ

今度は、お主のいならずしを……

わらわに振舞ってもらおうかのう

(男性の金玉を長い舌でべろおおっとひと舐めするおいなりさん。)

(マイク位置 正面 通常位置)

あむ、れろん

ふひひ、キンタマをひと舐めただけで、

素直に反応して可愛いのじゃ

おや、たったこれだけでキンタマがパンパンになるとは……

いひひ、お主、相当な好き者じゃのう？

これほどタマを腫らしては辛かろう。

わらわの手でほぐしてやろうぞ

(男性のキンタマを揉みながら舐めるおいなりさん。)

くちゅ、れろお、あむ。

じゅぷ……れろお、ぶじゅ

ふひひひ！

舐められながら、揉みしだかれる感じはどうじゃ？

ま、その蕩けた顔を見れば聞くまでもないのう

はああ……

お主のいなりずし……

キンタマはほんに美味じゃ

もつとじっくり味合わせてもらうぞ。

ほれ、手の平でタマを転がしながら、先を吸ってな……

ふう……んっふ……ちゆる、ちゆるっ……

(デスい笑顔になつて舌なめずりしながら
キンタマを持ち上げるおいなりさん。)

いひひひ！

ますますキンタマが重くなつたぞ。

喜んでおるようじゃな

のう、お主。口と手、どっちが良かったかえ？

正直に言うてみるのじゃ

いひっ！口か。口でされたいのじゃな？

ええぞ

くちゅ、れろお、じゅぷ、じゅぷ、じゅぷ

はあ……ん、わらわも気持ち良いのじゃ

あむ、ぐむぐむ、くちゅ、れろお、ちゅっ

ひひっ、キンタマばかり可愛がられて、
チンポが寂しそうじゃのう

心配するでない。

次はこつちをしゃぶってやるからの

（男性のチンポをしゃぶり始めるおいなりさん。）

ああむ。

れろ、くちゅ……ん、じゅる！くちゅ、れろっ！

少し舐めただけで、随分と反り上がってきているのう

そんなに気持ちが良いのかえ？

そうか、そうか、気持ち良いのか。素直でええのじゃ

ならば、もっと悦ばせてやるのじゃ

くちゅ、んあ……れろ、ちゅぷ、じゅる、ふ……じゅるる

おほっ、先走り汁が溢れてきおったぞ？

ちゅる、ちゅる、れろ……

あむ、れろ、ちゅるる、じゅぷ、れろお

ふふっ、可愛いのう。

先端を愛でただけで、そんなに息を荒げおって
んっ……

舌で突つくだけで、ビクビクと震えて、
濃ゆい先走り汁が溢れて……

こちらまっこと美味じゃ。

ぺろっ、ちゅるる、れろお、じゅるる！

美味しいのう、美味しいのう！絶品じゃ！

ひひひ……

そのように切なげな目をするでない。

お主の気持ちは分かっておるぞ？

（男性の下半身にすり寄り、自分の唇を舌でべろおっとひと舐め。

その後、上目づかいで自分の顔をチンポにすりすりさせるおいなりさん。）

のう、もっと激しく、根元までしゃぶって欲しいのじやろう？
いひひ！

そんなに必死に領かなくても、たっぷり楽しませてもらうのじや
じゆる、くちゅ……ふ、れろ、

……ちゆる、じゅぽ、じゆるる、じゅぷ！じゅぷ！

ふう、お主のチンポは大きいのう。

根元まで口に入れると、喉まで届いてちと苦しいぞ
わらわの口の中で暴れて、隅々まで犯そうとしておる……
なんと素晴らしいチンポじや

（愛おしそうにチンポの裏筋を舌で舐めはじめるおいなりさん。）

この裏筋もな、丁寧に舐めてやろう

ちゅっ、れろ、くちゅ……ふう、ちゅ、ちゆるる

ふはは、顔が紅潮してきおるぞ？気持ちよい証拠じやな

もっとじや。お主の喘ぎ声を、もっとわらわに聞かせるのじや
この先端も……ちゅっ、

裏筋も……くちゅ、味わい甲斐があるのじや

くちゅ、じゆる、じゅぽ、じゅぽ……

ああむ、じゅるる、くちゅ、じゅぶ

ふう……まだ射精するではないぞ？

お楽しみはこれからじゃ

どれ、手も使ってやるからな

じゅる、じゅぶ……くちゅ、れろ、

じゅるる、じゅぼ、じゅぶじゅぶ

どうじゃ？

手で竿とタマをいじられながら、先を吸われるのは？
もっとして欲しい顔をしておるな。

よいぞ、よいぞ！

わらわも、まだ味わい足りないからのう

じゅぶ、じゅぶ、くちゅ、ん……

ああむ、はあ、ちゅる、ちゅぶ

はあ、良い味じゃ。

お主、キンタマといい、チンポといい、
実に良い物をもっておるのう

むぐ、ちゅっ、れろん、

んんっ、ちゅぶ、ん、じゅぶじゅぶ、はあ……じゅるる

舐めれば舐めるほど膨らんでいくのう。

ほんにスケベな男じゃ

ふひひ……キンタマもここまで大きくなると、
口に入りきらぬわ

さて、そろそろ本気で行こうかの。

チンポをねっとりしやぶりながら、根元の方をシゴいてやる

(下品な笑顔になるおいなりさん。

糸目がほんの少し開き、邪悪な瞳が一瞬だけ垣間見える。)

ひひっ、これは効くぞ？

うっかり射精しないように、尻の穴を締めておくのじゃぞ

ちゅ、ちゅるる、じゅぶじゅぶ、

ん、ああむ、れろ、ちゅる、ちゅぽ

はぐ、じゅぶじゅぶ、んぐ、

じゅぽ、んぐんぐ、ふ……あむ、ちゅる、じゅる

ふはは、本当にお主のチンポは美味じゃのう

……なんじゃ？

もう射精したいのかえ？

いひひひ！まだじゃ。

わらわはまだ味わい足りぬ

お主の切なそうな顔を見ながら、

キンタマとチンポを味わうのが良いのじゃ

ふふふ、続けるぞ

(一心不乱にチンポをしゃぶるおいなりさん。ひよっとこフェラ。)

じゅぶ、じゅぶ、じゅるるる、んぐ、

じゅぽ、ちゅるるる、ちゅる、じゅぶ

いひひ、ええのう、ええのう！

お主のキンタマあ！ほんに気に入ったのじゃ！

ぐぷ、じゅぷ、じゆる、ぐぷぷ、れろ……あ、じゅぷじゅぷ
これ程のキンタマに出会ったのは、どれくらいぶりかのう？
わらわはほんに嬉しいぞ！ お主も嬉しかろう？

（うっとりとした表情になるおいなりさん。）

はああ……

このいなりずし、ほんに美味じゃ！
もう誰にも渡さんぞ！

じゅぷ、じゆるる、ちゆる、ちゆく、
ぐぷぷ、れろ、れろん、ちゅっ

ふふふ、お主のチンポがヌラヌラしてまばゆいのう

はぐ、じゅぷ、あむ、むぐつれろ、ん、はむ、じゅぼじゅぼ
はあ……ん、良い味じゃ。ほんにお主は理想的じゃ

いひっ、もう辛抱たまらんという顔をしておるな。

愛いのう！そそられるのう！

じゅっ、じゅぷ、ふ、ちゆる、

じゆるる、れろ……ん、んぐ、ちゆる

いひひ！ どうじゃ？

手で扱かれながら、たんまり舐められるのは？

（爆発しそうなチンポの動きを察して、フェラを止め、
少し懇願するおいなりさん。）

おっと、まだ出してはいかんど。

もつともつとお主を味わいたいのじゃ。な、よいじやろ？

はぐ、じゅぷじゅぷ、はあ、んっ、んぐ、ちゅぷ、じゆるる

じゅばっ！じゅばばばっ！じゅる、ちゅる……んぐ、んっふう！

（我慢限界でアクメ顔寸前の男性の顔をじっとりと見て
ニタアと笑うおいなりさん。）

ふひひひ……そんなに歯を食いしばって、

それほど射精したいのか

名残惜しいが、ま、いいじやろう。

時間はまだたっぷりあるからのう

では遠慮なくぶちまけるがよい。

わらわのロマンコに、子種を注ぎ込むのじや！

ぐぷっ、じゅる、れろ……

あむ、じゅるる、じゅぽ、じゅぽ、ちゅるんっ

じゅぷじゅぷ、ん、くちゅ……

じゅる、ちゅるる、じゅぽじゅぽんっ！

んぶっ、んぶううう！

（射精音）

（勢いよく出てくる精液に驚いてチンポから顔を放すおいなりさん。
顔にぶっかけられてイヒッ！と喜ぶ。）

……ふはっ！

ビュッ、ビュッと、元気な子種が飛び出してくるわ！

おうおう、よっぽど溜まっていたようじやのう。

まるで活火山のようじや

ひひっ、出しても出しても萎えぬな。

なんて元気なチンポじや！

気に入ったぞ、お主。

今宵の贄はお主に決まりじや

今日はまつこと良い日になりそうじや。

いひひひ！

(怪しげな部屋)

(射精し、気絶してしまった男性に寄り添うおいなりさん。)

(マイク位置 右耳近く 有音)

お主……

これ、お主。

射精したと思ったら、気を失ってしもうたちと激しすぎたかのう。

ほら、起きるのじゃ。

頬でも舐めてやろうかのう

れろ、くちゅ……

(マイク位置 正面通常)

……おお、目が覚めたか。

何じゃ、その驚いた顔は？

服が変わっているじゃと？

ふむ……この踊り子のような、下品な服は嫌いか？

ふひひ……

その顔、満更でもないようじゃのう

むっ？

服ではなく、その耳と尾は何だ、じゃと？

これがわらわの真の姿じゃ。

ま、これからすることには何の支障もないから、
安心してよいぞ

……何じゃ、まだ気になることがあるのかえ？
この黒い液体か？

（桶に入った黒い液体を両手でヌルヌルさせるおいなりさん。）

ふゝむ、そうじゃな……。

うむ、これはの、体の滑りをよくする泥じゃ

いひひひ、そのように不安げな目で見るでない。

これはよい物じゃぞ

それ、こうして塗り付けてな……。

（両手を使い、黒い液体を体に塗り付けるおいなりさん。）

どうじゃ、わらわの体は。

テラテラと光って綺麗であろう？

さあ、お主にもたっぷり塗ってやるぞ。

お主はそのまま寝ておればよい

ふひひひ！

この豊満な体を泥まみれにして、直に擦りつけてやるぞ

では、お主にまたがつて……

そうじゃな。

(男性の顔に自分の顔を近づけるおいなりさん。)
(マイク位置 正面近く)

顔からいこうかの

いひっ！ どうじゃ？

わらわの肌は。

すべすべして心地よからう？

こうやって頬ずりをしているだけなのに、

顔が赤いというのは、感じておるのか？

ふはは、可愛いのを。

もつともつと気持ち良くしてやるぞ

わらわの胸で、体中に、泥を……

ん、ああ、擦りつけるだけで、わらわも感じるのじゃ

ほれ、耳にも塗ってやるぞ

どうじゃ？

乳首で耳を擦られる感じは？

ひひ、塗り残しがあつてはいかん。

耳の中も、舌でくまなく塗ってやるぞ

ちゅ、れろ、はむ、れろお、れろ……ん……

じゅる、れろ……。ふはは、綺麗に塗れたぞ

いひひ！

顔にも万遍なく塗り付けてやらねばのう

んっ、はぁ……。ん。どうじゃ？

わらわの胸に、顔が埋まる感覚は

柔らかくて、温かくて、気持ち良い、とな。

ふふ、素直で良いぞ

……おっと、忘れるところじゃった。
口の中がまだだったのう
ふひひ！

ここは口移しで流し込んでやるのじゃ

(ゲスい笑顔になって、舌を突き出し黒い液体を頬張るおいなりさん。
口いっぱいを含むと、それを男性の口の中に流し込む。)

んぐ、ちゅ……は……ん、ぐぷ

ふはっ、これで体の隅から隅まで泥が行き渡るじやろう
足や腕にも塗ってやらねばな。指の一本までも見逃さぬぞえ

(マイク位置 正面通常)

ん、はぁ……んっ

いひひ！

手で塗られるより、胸や尻を擦りつけられる方が嬉しかろう？
わらわもな、お主と肌を合わせていると、天にも昇る心地じゃぞ
残るは……

乳首とチンポ、それにキンタマじやな

ふふふ、最後のお楽しみに取っておいたのじゃ

(マイク位置 左耳近く有音)

お主の乳首を、わらわの乳首と付き合わせて……

ん、ああっ

いひっ！お主の乳首い、もう立ってきたぞ。

ほんにスケベじやのう

ここは念入りにせねばな。

指でも可愛がつてやるぞ

(指で乳首をいじり、切なく体をビクつかせる男性を見て
意地悪そうな顔になって体に密着し始めるおいなりさん。)

ふはは、軽くつまんだだけでも、ピクピクと体が震えておるの
そんなにも気持ち良いのかえ？

なら、もつともつと悦ばせてやるかのう

わらわの乳首を、ぴったりと密着させて……

二つまとめて指で挟んで……

んっ、はぁ……、

ああ、勃起乳首が絡み合う感触、たまらぬのう

チンポにも、しっかり塗ってやるから安心するが良い

(マイク位置 正面通常)

まずは手で塗りつけて……

んっ、は、はは、先端がヌルヌルしておるぞ？

ふはは、手だけで、いきり立ってきたのう。とても立派じゃ
では……

わらわの胸で挟んで、扱きながら塗りこんでやるのじゃ
は、んっ、どうじゃ？

泥まみれの胸でチンポを包まれ、可愛がられるのは？

いひひひ！

チンポがカチカチになってきたのじゃ

わらわの胸が、そんなに気持ち良いのかえ？

はあ、んっ、ん、わらわも感じるぞ

お主のチンポが、胸の間でピクピク動くのが、とてもええのじやいひひ！

キンタマも塗らねばな。

口に泥を含んで……はぐ、ん、んぐ、んぐ

ぷはっ、ちゅっ、はむ、んぐ、れろ……

ひやはは、これで体全体に塗れたのじや

（男性の顔がとろけ顔になっていることに気づくおいなりさん。
ゲヘッ！と下品な笑顔を浮かべる。）

おや、なんて顔をしておる

ふむ……もう稲荷の毒が回ったかえ？ よいぞよいぞ！

そのとろけ顔、もつとわらわに見せておくれ。

ほれ、ほっと近う寄るのじや

ふふふ、お主のチンポを味わいながら、

もつととろけ顔にさせてやろうぞ

ちゅっ、れろ、ああむ。

くちゅ、ちゅ、じゅぷ、れろ、ちゅ、じゅっ

また立派に反り返ったのう。

わらわの口は気持ち良からう？

ふふ、じゅぷ、ちゅるちゅる、はあ、じゅぽじゅぽじゅる……！

んっ、ふ……はあむ、あむ、じゅる、

じゅぽ、ちゅるる、ちゅるん

おお、どんどん大きくなってくるのもっとして欲しいかえ？

いひひひ！

そうか、そうか、良い返事じゃ。

たっぷり可愛がってやろうかのう

あむ、ちゅ、ちゅるる、じょぷじゅぷ、ずぞつ！

いひっ！ 最後のが気持ち良かったのかえ？

なんでも素直に反応して、ほんに可愛いのじゃ

そんなに激しいのが好きなら、期待に応えてやろうかのう

じゅぷじゅぷ、じゅぽ、ずぞつ、ずじゅるる！

くちゅ、じゅぽじゅぽ、じゅるる！

ずそつ、はあ……あむ、じゅぽ、じゅるる！

ふはは、先走り汁がたんまり出てきたのう。

そんなに良いのかえ？

いひひひ！

キンタマも舐めて欲しいのか？

顔は正直じゃ

きっちりしゃぶってやるから安心するがよいぞ

はぐ、ん、むぐむぐ、

ちゅっ、はあ……あむ、くちゅくちゅ、じゅぽ、じゅるる

そんなにええのか？

わらわもお主に喜んでもらえるのは嬉しいのじゃ

だが、これはまだまだ序の口。もっと激しくゆくぞ
じゅぽ、じゅるる！

（ますます激しいフェラになり、おいなりさんのマッサージも激しくなる。）

あむ、くちゅ、れろ……むぐ、じゅぽじゅぽ、じゅるる！

お主の先走り汁は美味じゃ。

亀頭や竿だけでなく、裏筋も丁寧に舐めてやるぞ

ちゅる、ちゅるる！

じゅっ、じゅぽ、じゅぽ！ ずぞっ、じゅる、ちゅるる！

いひひひ！ ああ、いくら舐めても、足りないのじゃ

じゅぽ、ちゅる、じゅるる！

ずぞ、じゅっ、ふ……はあ、あむ、はむ、じゅぽ！

美味じゃ、美味じゃ！ ふははは！

もっと、わらわに味あわせるのじゃ

じゅっ、ちゅるる、じゅぽっ、

じゅぷじゅぷ！ じゅる、ずぞっ、ぐじゅる！

はあ、ああ、もっと欲しいのじゃ。

射精するのはまだ我慢じゃぞ

ふひひひ！ お主のチンポは最高じやのう。

全部頂くのじゃ

ぐぷっ、ぐぷぐぷ、じゅる、はあ……

むぐ、じゅるる、ふ、じゅぷじゅぷ！

ふはは、はち切れんばかりのチンポになったのう。

まだまだじゃ

じゅぷじゅぷ、じゅぞぞ、ぐぷっ、れろ……

はあ、あむ、むぐぐ、じゅぞ！

ふはっ！

堪え切れぬかえ？

じゃがわらわは、まだ満足しておらぬ

お主も、まだまだ物欲しそうな顔をしておるのう
じゅぽ、じゅぷ、ん、れろ……んっ、
はぁ、じゅぷじゅぷ、じゅぷ！

ふはは、ますますチンポが硬くなってきたぞ
どうじゃ？ 今の気分は
まだ射精してはならんぞ。

もう少し我慢して、わらわを楽しませてくれぬとな
辛そうなその顔を見ると、そそられるのじゃ。

さぁ、続けるぞ

安心するが良い。

そろそろわらわも限界じゃ。

そう長くは待たせぬ

じゅぽっ、ちゅ、ちゅるる、じゅぷ、

じゅるる、ん、じゅぷじゅぷ、じゅぞぞ！

では、射精して良いぞ？

ちゅっ、ちゅるる、じゅぽじゅぽ、じゅっ！

（射精音）

（大量の精液がおいなりさんの体全身に降りかかる。
それをみてうっとりとするおいなりさん。）

おお……！！ 盛大に精液が出ておるわ……！！
いひひ！

何度もドビュッ、ドビュッと出しおって、
そんなに溜まっていたのかえ？

これほど大量にぶちまけた者は初めてじゃ。
千人に一人の逸材じゃな

(マイク位置 左耳近く 無音)

……ほれ、よく見るが良い。
お主もわらわと同じ、褐色の肌になったぞ

(マイク位置 正面通常)

それでは、これを着てもらおうかのう。
そう、わらわとお揃いの装束じゃ
さあ、早く着るのじゃ

……む？
女物の服なんて着たことない？
手がかかる奴じやのう……。
わらわが手伝ってやろう
……ひひひ！ 似合うぞ！
わらわと一緒にで嬉しかろう？

(マイク位置 正面通常)

あれだけ射精したというのに、
まだまだお主のチンポは元気よのう。ええのう！
これも稲荷の泥のお陰というものじゃ

(男性に寄り添い、彼の乳首を指でイジイジするおいなりさん。)
(マイク位置 右耳近く 無音)

あの泥はな、

どんな生物もたちまち発情して性交に励むようになり、
子宝に恵まれるというありがたい泥じゃ
素晴らしからう？

お主もはや種付けしたくてたまらないであろう？
ほれ、これが欲しいのであらう？
このわらわの、濡れそぼったオマンコが……。
ここにお主のチンポをぶち込みたいのであらう？

(マイク位置 正面通常)

ふふふ、ええぞ？
わらわのオマンコを使わせてやろうぞ？
じゃが、上になるのはわらわじゃ。
さあ、横になるのじゃ
いひひひ！

では、お主のチンポをわらわのオマンコに挿れるぞ？
ゆつくりとチンポを挿れていくから、

よおく味わって感じるのじゃ

わらわも、お主のチンポをじっくり感じたいからのう

（じらすようにオマンコをチンポにゆつくりゆつくり入れている

おいなりさん。顔は男性の近くで、その表情をじつくりと観察している。

時より舌なめずりして、まるで獲物の食べ頃はいつかと

観察しているかのような雰囲気。）

（マイク位置 正面近く 小さい声で囁くように）

ん……ああ……先端の部分も、凄く熱いのう。

それにカチカチじゃ

あ、ああ、少しだけ入ったぞ？

分かるかえ？ これだけでも感じるのじゃ。

んっ、はあ、お主のチンポ、ほんに大きいのを。

はああ。

入ってくるううう。

お主のチンポが。わらわのオマンコにい！

はあ、はあ、わらわの中に、チンポがズブズブめり込んで……

あ、ああ、良いのじゃ……。 凄く気持ち良いのじゃ。

ふはっ、ようやく半分くらい入ったかえ？

そう急（せ）くでない。

お主はじつとして、わらわの慈悲を待てば良いのじゃ

いひっ。

はあ、はあ、あああ、良いぞ。

お主のチンポ、気持ち良くて一気に挿れたくなるのじゃ
じゃが、ここまできてそれは無粋というもの。

もう少し焦らしてやろうぞ

んんっ、はあ、はあ、ああ。

んっ、あ、ふ……んあっ。

ああ、ええのう、ええのう。

はっ、はっ……

お主のチンポが、わらわのオマンコに全部入ったのじゃ

ふははっ。

わらわの中で、ビクンビクンと動いておるわ。

元気なムスコで結構じやのう。

ふふふ、では、動くからのう

んっ、んっ、はあ、んんっ、

ああ、お主のチンポ、また大きくなっておるぞ

おおっ。

なんと大きく膨らむチンポじゃ……。

こういうチンポを待っておったのじゃ。

ふひひっ。

わらわのオマンコにぎつちりはまって、気持ち良いぞお。

はあ、はっ、ん、

ああ、もうこんなに、ゆっくり動いてはおられぬ。

激しく動くから、わらわのオマンコをしっかりと感じるのじゃぞ

は、はっ、んあ、はは、気持ち良いぞ。

おお、んっ、んんっ、はあ

ふはっ。

一回一回深く沈み込んで、お主のチンポを呑み込んで、

はっ、はっ、最高じゃっ。

はあ、はっ、ふ、お主も気持ち良いのかえ？

腰がへこへこ動いておるぞ？

わらわのオマンコを突き上げるとは、

お主、ほんにスケベじやのう

うつ、はあ、じゃが、こういうのは嫌いじゃないぞ？

はあ、はあ、おお！

ふふふ、お主、気付いておるか？

はあ、はあ、んっ、は、ん

はっ、はあ、分からぬようじやな。

ならば教えてやろうぞ。よく聞くがいい

わらわの中をお主のチンポが出入りする度に、

お主の体かわらわの体と同じになってきておるのじや。

ふはははっ。

何を間拔けな顔をしておる、信じられぬのかえ？

ならば、自分の胸に触れてみるがええ

……どうじや？

わらわの豊満な胸と同じになりつつあるじやろう？

起き上がろうとしても無駄じや。

（畏にかかった獲物を捕まえたような、会心の笑顔を見せ、男性の顔を両手で掴んでその瞳をジッと覗き込むおいなりさん。）

もう遅いのじや。いひひひひ！

はあ、はっ、んんっ、ああ。

ほら、先程のように腰を突き上げぬかつくつ、はあ、そうじや、その調子じやつさつきよりも激しくなったではないかつ

はあ、んっ、ならば、わらわももっと激しくせんといかん。
ふう、んんっ

はあ、はあ、んっ、ふひひひっ

お主の体がどんどん変わっていくぞ

壮観じゃのう

いひひっ

腰はくびれ、胸は膨らみ、尻も肉付きが良くなってきたぞ？

おおー！

そのように激しく突き上げられたら、わらわも応えねばなあ！

(マイク位置 正面近く 有音)

んっ！ はあ、はああん！

ええぞ、ええぞ！

わらわのオマンコの奥まで届いておるのじゃ！

ほんに気持ち良い事よ……！

はあ、はあ、んん、ああ！

お主の体もどんどんわらわのようになってきて、

ああ、何と嬉しい事よ……！

はあ、はっ、く、ふう、ああ！

お主、もっと激しくゆくぞ？

はっ、はっ、んっ、んん、あ、あ、良いぞ……！

もっと感じるのじゃ……！

ああ、こんなに激しく出来るなんて、嬉しいのう！

お主のチンポが、わらわの中で暴れまわっているのじゃ……！

ふひひ！ もっと……もっと激しくするぞ！？

はっ、はっ、部屋中が、わらわのマンコを、

グチュグチュとかき回す音で満たされておるのう
いひひっ！

それがまた興奮するのじゃ！

ああ、あ、凄くええぞ！

お主の体も、腰がすっかりくびれて……ふはは！
胸もだいぶ大きくなってきたのう！

もつと、もつとじゃ。

もつとわらわのオマンコを満たすのじゃあ！

は、はあ、あ、んっ、お主も腰使いが上手いのう
ふひひひ！

わらわと交わる事により、

お主の体がわらわのようになっていく……

なんて素晴らしい事じゃ！

はあ、はあ、んっ、んん……！

ほんに大きいチンポじゃのう！

わらわのオマンコに出入りする度に、

激しくこすれて気持ちがいぞ！

お主も気持ち良からう？

こんなにチンポを大きくさせて、

わらわのオマンコがよっぽど気に入ったのじゃなあ！

はあ、はあ、んっ！

そう、それじゃ！

奥の奥を突かれると気持ちが更に良いのじゃ！

いひっ、お主の体も、だいぶわらわと似てきたのう！

あと一押しというところじゃな

ふははは！

さあ、最後の追い込みに入ろうかのう！

んっ、んんっ！

はあ、んああ！

ああ、チンポがああ、奥を突き上げて……

んっ！ あああ、凄いのじゃ！

もつとじゃ！

もつと突き上げるのじゃ！

いひひひ！

わらわのオマンコが、お主を求めておるのじゃ！

オマンコ全体が、チンポに吸いついて、締めつけてくるじやろ？

太くて！立派なチンポお！

これじゃ！わらわの求めていたものは！

ふははは！

はあ、んんっ！

はあ、はあ、あああ！ ええぞ、ええぞ！

どうじゃ、いひひっ！

お主の体っ！

もうわらわと同じになってきたのじゃ！

はあ、はあ、これ以上やったら、

二度と元の姿には戻れぬぞお！？

ふ、はっ、はっ、もう限界かえ？

射精したくて我慢できないのかえ？

わらわのオマンコの中に出してみたいかえ？

ひひっ、仕方ないのう

名残惜しいが、もうええじやろ。

さあ、思い切りわらわのオマンコの中に出すが良いぞ！

お主の熱い精液を！

一滴も残さずにぶちまけるのじゃあ！

(おいなりさんの膣に大量に射精する。)

(射精音)

う、ううう！

熱いものが……わらわの中にいい……！

ふはははは！

わらわの身も心も、お主の欲望で満たされてゆくぞ？

ほれ、量が多くて溢れて来たわ

(マイク位置 正面通常)

ふう……。

おやおや、精魂尽き果てたという顔をしておるのう
体も完全に出来上がったようじゃな。

わらわのように美しくなれて嬉しかろ？

その美しい顔、わらわと瓜二つじやのう！

いひひひ！

きわどい衣装も、よう似合(お) うとるのじや
頭を触ってみると良いぞ。

……そう、わらわと同じ狐の耳じや
驚くこともなからう。

もはやわらわ達は同一の存在じゃからな
いひっ！

じゃがな、一つだけお主のものを残してあるのじゃ
分からぬか？ よおく体を見てみるのじゃ
このチンポじゃ！

肉体はわらわと変わらなくても、

立派なチンポだけは、残してあるのじゃ！

嬉しからう？

いひひひ！

今、お主はチンポだけ残して女体化し、

わらわの眷属になったのじゃ！

(マイク位置 正面通常)

ふはは！ 可愛い眷属ができてわらわは嬉しいのじゃ
この胸も、尻も、腰も、手足も……

ふふふ、そしてこの立派なチンポも。ああ、なんてええのじゃ
ああ、堪らぬ。

体中に口付けをさせてもらおうかのう

ちゅ、ちゅつ、れろお、ちゅつ、ちゅ……

ふひひひ！

思わず見惚れてしまうこの体……ほんに良い出来じゃのう

(マイク位置 正面近く 囁くような声で)

じゃが、今までののはあくまで仕込み。

ここからが肝要なのじゃ

いひひ……そう怯えるでない。

お主にわらわの魂を憑依させ、妖力を完全に浸透させるのじゃ
そうせねば真の眷属になったとは言えぬからのう

いひっ！

それでは、儀式を始めるのじゃ

まずは、この泥をたっぷりまぶした油揚げを、

お主の顔に被せて……ふふふ、良い眺めじゃ

耳を舐めてやろうかのう

(マイク位置 右耳近く)

くちゅ、れろお、はむ、ん、ちゅ……
れろっ、くちゅ、ちゅる……れろん

(マイク位置 正面近く 囁くような声で)

うふふ、ピクピクと体を反応させて、可愛いのう
そんなに気持ち良かったのかえ？ ならばもつと舐めてやるぞ
れろお、くちゅくちゅ、れろ、ふ、ちゅるる、れろお
ふふふ、

では、次に油揚げをお主の顔にピツチリと貼りつけて……

(油揚げを男性の顔にぎゅーっと張り付けていく。)

(じゅわあっ！という邪悪な効果音)

(男性の顔に邪悪な笑顔が浮かび上がる。)

(ビクつく男性をみて、うつとりとした表情で喜ぶおいなりさん。)

ふひひひ！

そう、これじゃ！

この笑顔じゃ！

これが見たかったのじゃ！

どんな人間もたちまち笑顔にするこの秘術……

我ながら惚れ惚れするのう

ふひひ、さあ、最後の仕上げをするかのう

抱き合って、わらわの体を味わうがよいぞ。

まずはわらわが上に乗るのじゃ

さて、わらわのオマンコに、お主のチンポを挿れて……

んっ、ふははは、大きいのう！

(マイク位置 右耳近く 囁くように)

くっ、はぁ、はぁ、んんっ、はぁ、はっ、ふう……

全部入ったぞ

ぁぁ、わらわの中に、お主のチンポがあるだけで、

脳天まで痺れるようじゃ

お主はどうじゃ？

わらわのオマンコは。

温（ぬ） くくて気持ち良からう？

では……動くぞ？

はぁ、はぁ、んっ、んんっ、大きなチンポが、

奥に当たって、はぁ、はぁ、何て気持ちがええのじゃ！

お主の胸も揉んでやるからの。

ひひっ、大きくて弾力があって……よい揉み心地じゃぞ

ふはっ！ 少し弄っただけで乳首が立ってきたのう？

ほんにスケベじゃ

乳首も弄って欲しいのかえ？

ならば期待に応えてやろうかのう

はぁ、はぁ、乳首……

軽くクリクリするだけで、切なげに震えておるわい！

ちゅっ、れろお、ちゅ、くちゅ、じゅる……はぁ、あむ、ちゅっ

ふふふ、乳首が硬くなって、

ピンツと立っておるわ！可愛いもう？

お主のチンポも一層大きくなりよったわ。

乳への刺激が効いたようじゃの？

はぁ、はぁ、んっ、あっ、あっ、

お主のチンポが当たって……

(マイク位置 左耳近く 囁くように)

んんっ、はあ、はあ、はっ！

ええのじゃ！凄くええのじゃ！

ほれ、わらわの胸も揉むのじゃ。

そう、ちゃんと強弱をつけてな

あ、ああ、ええぞ、ええぞ！

その調子じゃ！

上手いのう！

んっ、ああ、はあ、はあ、わらわも気持ちええのじゃ……

んあ！

いきなり乳首を弄るとは、お主も好きよのう

いひっ！

良いぞ、気持ち良いぞ……！

感じるのじゃ……んんっ、はあん、あ、ああ

ほれほれ、腰も忘れるでな……

(マイク位置 正面近く 有音)

んほっ！？

そ、そうじゃ！その調子じゃ！

わらわのオマンコの中を、もつと激しく掻き回すのじゃ！

そうじゃ、腰を使つて……

はあ、はあ、んんっ、あん、体がピリピリしてきたぞ

ふひっ！

今度はわらわが下になるから、好きなように抱くが良いのじゃ
んんっ！

なんと固く、太く、いやらしいチンポじゃ！

わらわの目に狂いはなかったのう！

あ、あ、奥に当たっているのじゃ！

ゴツンゴツン突き当たって……ああ！気持ちええのじゃ！

ふはははは！

ええぞ、ええぞ！

もつとじゃ！もつと欲望をぶつけるのじゃ！

ああああ！

そうじゃ、その動きじゃ！

ええのう、ええのう！

も、もつと激しく突いてくれえ！

もつとお主が欲しいのじゃあ！

んあ！ ああ、その突き上げは最高じゃ！

わ、わらわもな……もつと強く乳を吸ってやるぞ！

じゅっ、くちゅ、れろ……あむ、じゅるる！ じゅぽ！

ふほほ！ 乳首を吸うと、お主の突き上げも激しくなるのう

んっ、ああ、はあん、あん……

んんっ、そうじゃ、そのように突き上げるのじゃ！

はあ、はあ、お主い、よっぽどスケベじゃのう。

もうわらわの中ではち切れんばかりになっておるぞ？

そんなにも射精をしたいのかえ？ じゃが、まだじゃ

もつとわらわを悦ばせてくれぬとのう？

んんっ！ はあ、はあ、んっ！

ひやはは！

お主のチンポがわらわの中で暴れておるわ！

はよう射精したいなら、もつと深くわらわと交わるのじゃ

んっ、はぁ、はぁ、あぁ。ええぞ！

その調子で腰を振って、奥を突き続けるのじゃ！

んんっ、んあ、ふひひひ、まるでとろけそうじゃのう！

このような大きなチンポで突かれるのは、ほんに久しい……！！

実に嬉しいのじゃ

ふはは！ もっと、もっと、お主の全部をわらわに与えるのじゃ

あああ、気持ち良いのじゃ……

はぁ、はぁ、くっ、ひいん！

いきなり乳首を弄るとは……

ふははは、ええぞ、ええぞ！ 好きなように弄ぶがよい！

ふふふ、この快感がいつまでも続くと嬉しいのじゃが、

そろそろ頃合いじゃのう

さぁ、ぎゅうつとわらわを抱き締めるのじゃ。

決してチンポを抜くでないぞ？

ふははは、では、融合を始めるのじゃ

（確実に人を騙しているような邪悪な笑顔を浮かべ、強い力で男性の体を抑えるおいなりさん。）

いひっ！ 何を恐れることがある。

わらわを信じて、お主は何もせんでええのじゃ

（マイク位置 右耳近く 有音）

ゆっくり……ゆっくり、泥がしみるように、

お主の中に入って行くからのう

（手足が男性の肉体の中に入り込んだおいなりさん。）

ふはっ……ええ塩梅じゃ。

まずは手と足をいただいたぞ。

元気なよい体じゃ

（マイク位置 左耳近く 有音）

あとは体じゃな。

お主はゆっくりと深呼吸をしていれば良いぞ

ほうら、

お主の体にわらわが入り込んでいくのを感じるであろう？

ゾクゾクするであろう？

ほれ、胸も尻も、もうわらわのものになったぞ？

（男性とおいなりさんの肉体が全て融合する。）

（おいなりさんの声がリバーブで聞こえる。脳内で喋っているような感じ。）

（マイク位置 正面近く 有音）

そして……

ひひっ、この大きなチンポがわらわのものに……！

ふははは！笑いが止まらぬわ！

さあ、ゆくぞ！その逞しいチンポを、わらわに捧げるがよい！

いひひ！

お主のチンポもわらわのものになったぞ！

うっ……ううっ！おっ、おおおおおっ！んほおおおっ！

はあ、はあ……くっ、はっ、んんっ……おおっ！

ひ、ひひひひっ！やったぞ！

チンポがわらわの意のままに動く！成功じゃあ！
さて、溜まりに溜まった精液を試し打ちしてみるかのう！
ほっ！ほっ！

(射精音)

おほっ！これはまた盛大に出るのう！
全然勢いが止まらぬぞ！
わらわにあれだけ射精したのに、まだこれだけ残っていたとは！
最高じゃ！ふははは！

……ふう、やっと収まったのじゃ。
長くて大量の射精じゃったのう
これで……お主の体に無事に憑依出来たのじゃ！

(体に乗った悪人のようなグスイ笑顔ではしたないポーズをとる
おいなりさん。)

ひっ、ひひっ、ひひひひ！
げへへへっ！
ついに、ついに手に入れたのじゃあああ！
元気な男の体あ！
立派なチンポお！
無限に湧きだす子種え！
最高なのじゃあああ！
わらわの大願成就へ、また一步近付いたのじゃあああ！
いひひひひひ！

(場所、妖しげな部屋)

(チンポを握り、それをうつとりと見つめるおいなりさん。)

(マイク位置 正面通常)

いひひひ！

この体もすっかり馴染んだのう！

世界中にわらわの泥をばらまき、

民草を糸目笑顔と性欲に染め上げ、

幸福と快楽に満ちた世を作る……

わらわの計画は、着々と進みつつあるのじゃ！

ふははは！

さて、今日は特別な日じゃ。目一杯楽しむとするかのう！

(催眠にかかった女性(視聴者)が無表情で座っている。)

(マイク位置 右耳近く 無音)

この座っているおなご……

(催眠にかかっていることを確認するおいなりさん。)

(マイク位置 正面通常)

ふむ、ちゃんと催眠にかかっている、声も出せぬ状態じゃのう

さあ、目を覚ますがよい。

わらわはおいなりさんじゃ

ふふふ……

反応が薄いのはつまらぬが、仕方なからう

いひひ！

今日はわらわの種付けの乱舞の日じゃ。
たっぷり楽しもうとしようぞ

（女性の体を執拗にいやらしく撫でまわすおいなりさん。

この後、おいなりさんは基本的に中年のスケベ同様のような、ねっとりとして
スケベな仕草と雰囲気となります。）

（マイク位置 正面近く）

ふひっ！

それにしても美しいおなごじゃ。

我が子種を仕込むにはうってつけじゃのう

この綺麗な髪、大きな胸、

丈夫な子を産みそうな尻……何もかも完璧じゃ

では、儀式に移るかのう

ふふふ、体に泥を塗って……

おお、肌もすべすべじゃな。

興奮するのう

いひっ！

さあ、塗れたぞ。

綺麗な褐色になったのじゃ

後は、油揚げを顔に被せて……

いひひひ！

満面の笑みが浮かび上がってきたのじゃ！

さあ、準備は整ったのじゃ。

まずは正面からチンポを挿れてみるかのう

はあ、んっ、くっ。

(マイク位置 右耳近く 有音)

いひひ、根元までズツポリと入ったのじゃ
では、動くぞ

はあ、はあ、ああ、ええオマンコじゃ！

貪欲に締め付けてくるわ！

激しくしても大丈夫そうじゃな

ひひっ！胸を揉み扱きながら、

チンポを出し入れするのは、快感なのじゃ！

ふはは！

ええぞ、ええぞ！

おなごよ、お主も気持ち良からう？

声はなくとも、オマンコの締め付け具合でわかるぞ

いひひひ！

わらわのチンポを放すまいと、キュウキュウ蠢いておるからの！

なんという名器じゃ！

ふひひひひ！

(自ら腰を振る女性の行動を見て、エロいおっさんのように
鼻をのばしてゲスイ顔になるおいなりさん。)

おお！？

このおなご、自ら腰を動かし始めたのじゃ！

それ程わらわのチンポがよいのか？

ええぞ！

おなごよ、好きなように動くが良い！

ああ、んっ、はあ、はあ、んっ、胸もたっぷり揉んでやるぞ

あああ！

若いおなごの胸はええのう！

わらわ程の大きさはないが、みずみずしい感触が堪らんのじゃ！
触れているだけでも興奮するというものじゃ、ひははは！

はあ、はあ、はっ、わらわのチンポが、

もう我慢できぬとすすり泣いておるわ！

まずは一発、軽く出しておくとするのじゃ

はあ、はあ、ああ、んっ、お、おお！

来るのじゃ……！

一発目が来るのじゃ！

う、ううう！

(射精音)

はあ、はあ、ふう。

よい射精じゃったが、まだまだ収まらぬな
今度は後からしてみるかのう。

(マイク位置 後ろ近く 有音)

おなごよ、こちらに尻を突き出すのじゃ

いひひひ！ そうじゃ、良い眺めじゃのう。

ふふふ、オマンコが丸見えじゃ

(マイク位置 左耳近く 有音)

挿れるぞ。

おおう！

チンポが吸い込まれるようじゃ！

お主も相当な好き者じゃのう？

いひひひ、また一杯注いでやるから、安心するのじゃ！

いひっ！ 緩急をつけて突かれるのが好みかえ？

締め付けが一層きつくなったぞ？

はっ、はっ、はあ、んんっ！

良い具合じゃぞ！

もっとじゃ！もっと締めるのじゃ！

おっと、胸を弄っておらんかったのう。

悪かったのじゃ

ふひっ！

後ろからだど、胸が蠱惑的に揺れて、そそられるのう！

わし掴みにして、グチャグチャにもみ扱いてやるぞ。

ほれ、乳首もいじってやるからな

ふひひひひ！

よい反応じゃ！

ビクンビクンと震えて、それでも腰を振る……

見事じゃぞ、おなごよ！

はあ、んんっ、こんなにされては……

はあ、んっ、ああ、あ、またキンタマが熱くなってきたのじゃ！

いひひひ！

じゃが、まだじゃ！

お主のオマンコお！

まだ味わい切れておらぬぞ！

はっ、はあ、んっ、んんっ……

はあ、う、ううう。おなご、もっと締め付けるのじゃ！

そうじゃ、そうやってわらわのチンポをギュッと包んで、

腰を動かすのじゃ！

いひっ！

やるではないか、おなごよ！

その調子で動き続けるのじゃ！

んっ、はぁ、ああああ、段々切なくなってくるのう！

オマンコの中に一杯精液を注ぎ込みたいのじゃが、

まだ足りぬのう

いひひひひ、乳首をグリツと捻ると、声にならない声と、

締め付けが強くなる……

乳首が弱点かのう？

ふひひ！

よかろう！

このまま乳首を攻めながら、

後ろから精液を注ぎ込んでやろうぞ！

(マイク位置 後ろ近く 有音)

おなごよ、気持ち良いかえ？

乳首をグリグリされて、昇天しそうなくらい気持ち良いかえ？

ふははっ。

ピクンと反応するのが可愛いのう。

わらわのチンポも喜んでおるわ。

おなご、準備は出来ておるなあ？

ゆくぞ？わらわの濃ゆい精液をぶちまけてやるぞ？

はっ、ふう、はぁ、はぁ、はぁ、うっ。

出すぞ！

オマンコの中にいいい！

(射精音)

ひははは！

ドビュツ、ドビュツと精液が出ておるのじゃ！

おお、溢れ出てきたぞ！

ひやははは！

収まり切らんかったかのう！

はあ、はっ！

あれほど出したというのに、

わらわのチンポはまだまだ元気じゃのう

どれ、もう一丁可愛がってやるかの！

今度は最後まで正面からじゃ！

おなご、こつちを向くのじゃ。

(マイク位置 正面近く 有音)

おやおや、動く度に精液が零れてくるのじゃ。

良い眺めじゃのう

いひひ！

それでは、おなごよ、股を開くのじゃ。そうじゃ

おうおう、トロトロと精液が流れ出てくるわ。

もったいないのう

じゃが、改めて注いでやるから心配することはないぞ

では、挿れるぞ。おお、精液のせいでスルリと入ったぞ！

ひははは！

ふははは！

一気に奥まで入って、ガッチリ締められているのじゃ！

ええぞ、ええぞお！

実にいい具合じゃ！

では、動くとするかのう

ふははは！

精液がオマンコの中で泡立って、轟いておるようじゃ！

はあ、はあ、ふう……

はっ、くっ、やっぱり良いのじゃ！

このおなご、わらわのチンポと相性が良いのじゃ！

ひやはは！ 自ら腰を激しく振って……

このおなごも随分とスケベじゃのう

ええぞ、ええぞ！

わらわは高名な神であるが、スケベ心の塊じゃ！

おのれのチンポでおなごと交われて、ほんに嬉しいのう！

このおなごは最高じゃ！

どこまでもわらわを楽しませてくれるからのう！

ああ、胸が好きなんじゃったのお。

おやおや、もう乳首が立っておるわ！

お望みどおりに揉みほぐしてやるぞ。

乳首もグリグリ弄ってやるのじゃ

ふははは！

体が反り返りおったわ！

そんなに気持ちが良いのかえ？

あああ、はあ、はあ、気持ち良いぞ！

オマンコも掻き回してやるのじゃ

いひひひ！

ええぞ、ええぞ！

オマンコの中の精液がわらわのチンポにまわりついて、

泡立っておるのじゃ！

わらわのチンポが精液まみれとは、これまた絶景なのじゃ
はあ、はあ、んっ、またキンタマが膨らんできたのじゃ！
ほんにこのおなごは最高じゃのう！
オマンコ美味しいのお！

ゆくぞ？

射精するぞ？

出るぞ、熱いのが出るのじゃあ！

(射精音)

はっ、う、うう。

はっ、はっ。最高の気分なのじゃ！

おほっ、またオマンコから精液が溢れているのじゃ

ぽっかり物欲しそうに口を開けて、涎をたらしておるのう！

ひやははは！

いやあ、可愛いのが、楽しいのう！

もっとじゃ！もっとおなごに種付けしたいのじゃ！

世のため人のため、わらわの呪いを広げるため、

まだまだ生け贄が必要じゃ！

……おお、また境内に人影があるのじゃ。

いひひひひひ！

ええぞ、ええぞ！

考えるだけで楽しいのう！

ふははははは……